

(様式3)

事業所 認知症高齢者グループホーム泉平ファミリー

ユニット名 しらかば・りんどう

作成日: 令和3年11月15日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	近年、気候変動の影響で災害が増えている。また夜間の緊急時への対応を確保する体制の強化が重要となっている。	冷静に適切な対応や行動ができるようにしたい。	・全職員がしっかり対応できるように2か月に1回緊急連絡網の訓練を取り組み迅速に対応できるようにする。	6ヶ月
2	13	介護サービスの一層の充実を図っていく上で介護経験の浅い職員の認知症対応力向上や、今後の看取り対応への取り組みに向けた知識・技術の習得が課題となっている。	全職員認知症のケアをより一層充実し認知症ケアに必要な視点、対応等を学習し実践できるようにする。	・職員自身の意識変化やケア方法を見直しチーム力を高め認知症対応力を向上するため外部研修を受講する。 ・認知症対応力を向上するため外部研修を習得する。 ・看取り介護の実践に向けた研修の実施と指針を作成する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。  
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。